

2009年10月30日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 W O W O W  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 和 崎 信 哉  
(コード番号 4839 東証マザーズ)

### 平成 22 年 3 月 期 (2009 年 度) 第 2 四 半 期 決 算 の お 知 ら せ

平成 22 年 3 月 期 (2009 年 度) 第 2 四 半 期 決 算 (平 成 21 年 4 月 1 日 ~ 平 成 21 年 9 月 30 日) に つ き ま し て、  
別 紙 の 通 り お 知 ら せ い た し ま す。

【問合せ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080  
(IR関係) IR 経 理 部 TEL03(4330)8089

## 平成 22 年 3 月期（2009 年度）第 2 四半期決算に関するご説明

### ① 加入状況

当第 2 四半期（4 月～9 月）は、2011 年の放送の完全デジタル化以降も No.1 プレミアム・ペイチャンネルの地位を確固たるものにするため、話題性がある質の高い番組を放送し、オリジナルコンテンツの強化を行いました。

スポーツでは、中村俊輔選手の参戦が話題を呼んだ「スペインサッカー リーガ・エスパニョーラ 09-10 シーズン」、映画では、第 81 回アカデミー賞 外国語映画賞受賞作品「おくりびと」やインディ・ジョーンズシリーズなどをお届けし、好評を得ました。オリジナルドラマ製作プロジェクト「ドラマW」では、連続ドラマW「空飛ぶタイヤ」、「ママは昔パパだった」のほか、ドラマW最新作を 4 週連続で放送しました。

その結果、当第 2 四半期（4 月～9 月）の新規加入件数は、346,266 件（前年同期比 0.7%減、内 BS デジタル 299,441 件）、解約件数は 364,257 件（同 20.6%増、内 BS デジタル 261,345 件）となり、新規加入件数から解約件数を差し引きました正味加入件数は 17,991 件の減少（前年同期に比べ 64,655 件の減少）となりました。当第 2 四半期末の累計正味加入件数は 2,457,986 件（同 1.1%減、内 BS デジタル 1,837,879 件）となりました。

### ② 収支状況（連結）

当第 2 四半期（4 月～9 月）における収支の状況は、テレマーケティング関連における受注の減少等に伴うその他収入の減少等により、売上高は 325 億 89 百万円と前年同期に比べ 7 億 72 百万円（2.3%）の減収となりました。しかし、当第 2 四半期（4 月～9 月）は前年同期にあった「UEFA EURO2008TM サッカー欧州選手権」等のビッグイベントが無かったことにより番組費及び広告宣伝費等が大幅に減少し、営業利益は、44 億 98 百万円と前年同期に比べ 24 億 94 百万円（124.4%）の増益となり、また、経常利益は、45 億 28 百万円と前年同期に比べ 22 億 82 百万円（101.6%）の増益となりました。四半期純利益は、法人税等 13 億 3 百万円等を計上しましたが、32 億 8 百万円と前年同期に比べ 19 億 93 百万円（164.0%）の増益となりました。

### ③ 平成 22 年 3 月期（2009 年度）通期業績予想（連結）

平成 22（2010）年度 3 月期の連結業績見通しにつきましては、売上高 657 億円（前期比 1.8%減）、営業利益 52 億円（同 29.4%増）、経常利益 51 億円（同 17.3%増）、当期純利益 33 億円（同 8.1%増）を見込んでおります。また、正味累計加入件数は 1 万件の増加（内、デジタルダブル契約 3 万件）、期末累計正味加入件数は 248 万 6 千件（前期比 0.4%増、内デジタルダブル契約 15 万件）を見込んでおります。

4 年連続加入件数純増に向け、10 月以降は連続ドラマW「隠蔽指令」や大人の知的好奇心を刺激するオリジナル・ノンフィクション・エンターテインメント「ノンフィクションW」をスタートさせるなど、オリジナルコンテンツの充実を図っていきます。

そして、平成 23（2011）年 10 月 1 日からのフルハイビジョンによる 3 チャンネルサービス開始に向けて、より一層のコンテンツ強化を行うこと、IPTV（注 2）など新しい伝送路でのサービスの準備を進めることに加え、より多くの方に WOWOW の魅力を伝えるため 10 月に開催した開局以来最大のイベント「WOWOW FES！」を来年度も引き続き開催していく予定です。

(注1) デジタルダブル契約は、「同一契約者による2つ目のデジタル契約」のことで、割引料金を適用（月額2,300円の視聴料金を900円に割引）\*金額は税抜き

(注2) IPTVとは「Internet Protocol Television」の略で、インターネットプロトコルを利用して、テレビ受像機にテレビ放送や映像コンテンツの配信を行うサービスです。通信速度を保障する機能があるネットワークでは、特定のユーザーに通常の放送と同等の品質を保証したサービスを提供することができます。

当資料に記載の業績見通しは、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれております。ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

平成 22 年 3 月期 (2009 年度) 第 2 四半期決算概況表

2009 年 10 月 30 日  
株式会社WOWOW

1. 加入状況

(単位：件)

項 目	平成 22 年 3 月期(2009 年度)第 2 四半期			平成 22 年 3 月期(2009 年度)予想	
	実 績	前年同期実績	対前年同期 増減率	予 想 (千件)	対前期 増減率
新規加入件数	346,266	348,679	△0.7%	680	2.4%
解約件数	364,257	302,015	20.6%	670	7.0%
正味加入件数 (内、デジタルダブル)	△17,991 (24,888)	46,664 (25,768)	— (△3.4%)	10 (30)	△73.8% (△48.1%)
累計正味加入件数	2,457,986	2,484,428	△1.1%	2,486	0.4%
アナログ	620,107	887,155	△30.1%	489	△34.0%
デジタル (内、デジタルダブル)	1,837,879 (149,201)	1,597,273 (92,290)	15.1% (61.7%)	1,997 (150)	15.1% (20.7%)

\*デジタルダブルは「同一契約者による 2 つ目のデジタル契約」のことで、割引料金を適用 (月額 2,300 円⇒900 円 [税抜き])

2. 収支状況 (連結)

(単位：百万円)

項 目	平成 22 年 3 月期(2009 年度)第 2 四半期				平成 22 年 3 月期(2009 年度)予想		
	実 績	収入比	前年同期実績	対前年同期 増減率	予 想	収入比	対前期 増減率
売 上 高	32,589	100.0%	33,361	△2.3%	65,700	100.0%	△1.8%
営 業 利 益	4,498	13.8%	2,004	124.4%	5,200	7.9%	29.4%
経 常 利 益	4,528	13.9%	2,246	101.6%	5,100	7.8%	17.3%
四半期(当期)純利益	3,208	9.8%	1,215	164.0%	3,300	5.0%	8.1%

※百万円未満を切り捨てております。